



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6302 URL https://www.shi.co.jp/  
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)下村 真司  
 問合せ先責任者(役職名)コーポレート・コミュニケーション部長(氏名)渡辺 美知子(TEL)03-6737-2331  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)  
 (百万円未満四捨五入)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	391,701	△7.8	21,163	△22.2	19,128	△25.9	10,866	△33.9
2020年3月期第2四半期	424,697	0.2	27,197	△20.1	25,799	△21.9	16,437	△23.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 6,367百万円(△49.6%) 2020年3月期第2四半期 12,624百万円(△14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	88.69	—
2020年3月期第2四半期	134.15	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	999,207	480,245	46.8
2020年3月期	996,111	477,648	46.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 467,295百万円 2020年3月期 464,457百万円

(注) 当第2四半期連結累計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度の連結財務諸表については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	56.00	—	35.00	91.00
2021年3月期	—	9.00			
2021年3月期(予想)			—	30.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	810,000	△6.3	36,000	△36.6	31,500	△40.2	16,000	△51.2	130.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	122,905,481株	2020年3月期	122,905,481株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	394,067株	2020年3月期	389,392株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	122,513,993株	2020年3月期2Q	122,522,292株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高	10
(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、国内においては、緊急事態宣言の発出やその後の経済活動の停滞が見られ、海外においては、パンデミックによるロックダウンやそれに伴う経済状況の低落が見られるなど、機械需要は全世界的に下降局面を迎えることとなりました。また、これに加え、米中貿易摩擦の深刻化、地政学上のリスクの継続及び原油価格の変動と低迷など、不透明感も増すこととなりました。

このような経営環境のもと、当社グループは、従業員の安全確保や社会的要請への最大限の協力など新型コロナウイルス感染に対する対処を進め、罹患者発生時における生産維持などの短期的なBCP(事業継続計画)の実現や受注減少局面での事業維持、工場操業の確保などに取り組んでまいりました。

この結果、受注高につきましては、船舶及び環境・プラントの部門を除く全ての部門で減少し、前年同期比11%減の3,708億円となりました。また、売上高につきましては、産業機械及び環境・プラントの部門を除く全ての部門で減少し、前年同期比8%減の3,917億円となりました。

損益面では、機械コンポーネント、建設機械及び船舶の部門で減少し、営業利益は前年同期比22%減の212億円、経常利益は前年同期比26%減の191億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比34%減の109億円となりました。

各部門別の状況は、以下のとおりであります。

#### ① 機械コンポーネント部門

全世界的に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、受注、売上、営業利益ともに減少しました。この結果、受注高は611億円(前年同期比7%減)、売上高は581億円(前年同期比10%減)、営業利益は4億円(前年同期比87%減)となりました。

#### ② 精密機械部門

プラスチック加工機械事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり世界的に自動車関連の需要が減少したことなどから、受注、売上、営業利益ともに減少しました。その他精密機械事業は、半導体関連の需要が堅調で、受注は前年同期比で減少したものの、売上、営業利益は増加しました。この結果、受注高は731億円(前年同期比18%減)、売上高は853億円(前年同期比5%減)、営業利益は97億円(前年同期比29%増)となりました。

#### ③ 建設機械部門

油圧ショベル事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け海外の需要が減少したことから、受注、売上、営業利益ともに減少しました。建設用クレーン事業も、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け需要が減少したことや、原油価格低迷により北米地区の需要が減少したことにより、受注、売上、営業利益ともに減少しました。この結果、受注高は1,073億円(前年同期比20%減)、売上高は1,152億円(前年同期比21%減)、営業利益は38億円(前年同期比68%減)となりました。

#### ④ 産業機械部門

運搬機械事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け物流システム、駐車場システムで発注先送りの傾向が見られたことから受注は減少しましたが、受注残があったことから売上、営業利益ともに増加しました。その他産業機械事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け受注は減少しましたが、産業用タービンで受注残があったことから売上は増加し、売上の増加に加え機種構成の変化もあり営業利益も増加しました。この結果、受注高は401億円(前年同期比13%減)、売上高は459億円(前年同期比15%増)、営業利益は41億円(前年同期比112%増)となりました。

## ⑤ 船舶部門

船舶市況は引き続き低迷しておりますが、当第2四半期は前年同期比1隻増の2隻の新造船を受注しました。引渡しは前年同期比1隻増の2隻でしたが、船舶修理案件が減少したことで売上は前年同期並みとなり、引き続き営業損失となりました。この結果、受注高は170億円(前年同期比6%増)、売上高は前年同期並みの149億円、営業損失は23億円となりました。

## ⑥ 環境・プラント部門

エネルギープラント事業は、国内や欧州でバイオマス発電設備の大型案件を受注したことなどから受注は増加し、主に国内で受注残があったことから売上、営業利益ともに増加しました。水処理プラント事業は、排水処理装置の案件が前年同期に比べ減少したことなどから受注は減少しましたが、受注残があったことから売上、営業利益は増加しました。この結果、受注高は693億円(前年同期比10%増)、売上高は692億円(前年同期比6%増)、営業利益は44億円(前年同期比57%増)となりました。

## ⑦ その他部門

受注高は28億円(前年同期比26%減)、売上高は31億円(前年同期比15%減)、営業利益は10億円(前年同期比11%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末(2020年9月30日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて受取手形及び売掛金が166億円減少しましたが、現金及び預金が65億円、たな卸資産が87億円、有形固定資産が51億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比31億円増の9,992億円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金が148億円減少しましたが、有利子負債が186億円増加したため前連結会計年度末比5億円増の5,190億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が66億円減少しましたが、利益剰余金が80億円増加したため前連結会計年度末比26億円増の4,802億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比0.1ポイント増の46.8%となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ70億円増加し、907億円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、199億円の資金の増加となり、前年同期に比べ108億円の減少となりました。これは、売上債権の減少幅が縮小したこと及び税引前利益が減少したことなどによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、240億円の資金の減少となり、前年同期に比べ34億円支出が増加しました。これは、連結の範囲の変更を伴う子会社株式及び出資金の取得による支出が増加したことなどによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、120億円の資金の増加となり、前年同期に比べ126億円収入が増加しました。これは、有利子負債が増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月28日に公表した2021年3月期の連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2020年10月30日）公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	87,067	93,609
受取手形及び売掛金	271,406	254,779
たな卸資産	200,978	209,707
その他	36,673	33,958
貸倒引当金	△3,341	△3,289
流動資産合計	592,784	588,765
固定資産		
有形固定資産		
土地	107,535	107,281
その他(純額)	160,530	165,911
有形固定資産合計	268,066	273,192
無形固定資産		
のれん	28,831	30,591
その他	45,280	45,175
無形固定資産合計	74,111	75,766
投資その他の資産		
その他	65,448	65,675
貸倒引当金	△4,297	△4,190
投資その他の資産合計	61,151	61,485
固定資産合計	403,327	410,442
資産合計	996,111	999,207
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	158,489	143,679
短期借入金	28,139	35,552
1年内返済予定の長期借入金	4,499	3,001
コマーシャル・ペーパー	35,000	20,000
保証工事引当金	13,742	13,648
その他の引当金	4,233	4,052
その他	121,554	117,926
流動負債合計	365,657	337,858
固定負債		
社債	30,000	50,000
長期借入金	27,032	34,733
引当金	154	153
退職給付に係る負債	53,628	54,765
再評価に係る繰延税金負債	20,628	20,628
その他	21,365	20,826
固定負債合計	152,806	181,104
負債合計	518,463	518,962

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	26,070	26,071
利益剰余金	367,229	375,256
自己株式	△1,080	△1,091
株主資本合計	423,091	431,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,410	3,356
繰延ヘッジ損益	△532	△202
土地再評価差額金	40,626	40,626
為替換算調整勘定	4,911	△1,738
退職給付に係る調整累計額	△6,049	△5,855
その他の包括利益累計額合計	41,366	36,187
非支配株主持分	13,191	12,950
純資産合計	477,648	480,245
負債純資産合計	996,111	999,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	424,697	391,701
売上原価	328,776	305,395
売上総利益	95,922	86,306
販売費及び一般管理費	68,725	65,142
営業利益	27,197	21,163
営業外収益		
受取利息	467	434
受取配当金	425	195
その他	1,022	848
営業外収益合計	1,915	1,478
営業外費用		
支払利息	582	523
為替差損	1,089	753
その他	1,641	2,237
営業外費用合計	3,312	3,513
経常利益	25,799	19,128
税金等調整前四半期純利益	25,799	19,128
法人税等	7,954	7,388
四半期純利益	17,846	11,740
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,409	874
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,437	10,866

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	17,846	11,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△394	946
繰延ヘッジ損益	68	329
為替換算調整勘定	△6,677	△6,839
退職給付に係る調整額	1,778	186
持分法適用会社に対する持分相当額	4	5
その他の包括利益合計	△5,221	△5,373
四半期包括利益	12,624	6,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,477	5,687
非支配株主に係る四半期包括利益	1,147	680

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

#### (1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高

##### ① 受注高

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (2019/4～2019/9)	当第2四半期 (2020/4～2020/9)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	65,935	61,076	△4,859	△7.4
精密機械	89,155	73,134	△16,021	△18.0
建設機械	134,772	107,260	△27,512	△20.4
産業機械	46,073	40,138	△5,935	△12.9
船舶	16,009	17,036	1,026	6.4
環境・プラント	62,834	69,321	6,487	10.3
その他	3,773	2,792	△981	△26.0
合計	418,552	370,757	△47,795	△11.4

##### ② 売上高及び営業損益

(単位：百万円)

セグメント	前年同四半期 (2019/4～2019/9)		当第2四半期 (2020/4～2020/9)		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
機械コンポーネント	64,665	3,399	58,115	435	△6,550	△2,965
精密機械	89,819	7,509	85,308	9,711	△4,511	2,202
建設機械	146,032	11,785	115,191	3,828	△30,841	△7,957
産業機械	40,088	1,956	45,920	4,144	5,832	2,188
船舶	14,959	△1,367	14,888	△2,346	△71	△980
環境・プラント	65,466	2,820	69,170	4,416	3,705	1,596
その他	3,667	1,116	3,108	1,033	△559	△83
調整額	—	△22	—	△57	—	△35
合計	424,697	27,197	391,701	21,163	△32,996	△6,033

##### ③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメント	前期末 (2020.3.31)	当第2四半期末 (2020.9.30)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
機械コンポーネント	33,434	36,395	2,961	8.9
精密機械	87,237	75,063	△12,174	△14.0
建設機械	58,917	50,986	△7,931	△13.5
産業機械	97,287	91,505	△5,782	△5.9
船舶	37,018	39,165	2,148	5.8
環境・プラント	248,470	248,620	151	0.1
その他	1,296	981	△316	△24.3
合計	563,659	542,715	△20,944	△3.7

当社のセグメント区分は、以下のとおりであります。

事業区分	主要製品
機械コンポーネント	減・変速機、モータ、インバータ
精密機械	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、半導体製造装置、レーザ加工システム、極低温冷凍機、精密位置決め装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品、工作機械
建設機械	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械
産業機械	加速器、医療機械器具、鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ
船舶	船舶
環境・プラント	自家発電設備、ボイラ、産業廃棄物処理設備、大気汚染防止装置、水処理装置、プロセス装置、反応容器、攪拌槽、空調設備、食品製造機械

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (2019/4～2019/9)	当第2四半期 (2020/4～2020/9)	増 減
税金等調整前四半期純利益	25,799	19,128	△6,671
減価償却費	13,728	14,815	1,087
売上債権の増減額(△は増加)	37,743	14,856	△22,887
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,090	△10,267	9,822
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,078	△14,482	△3,404
法人税等の支払額	△12,415	△7,487	4,929
その他	△2,993	3,357	6,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,695	19,920	△10,775
固定資産の取得による支出	△21,379	△19,508	1,871
その他	765	△4,524	△5,289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,614	△24,032	△3,418
借入金等の増減額(△は減少)	8,392	17,929	9,537
配当金の支払額	△7,593	△4,291	3,302
その他	△1,422	△1,671	△250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△622	11,967	12,589
その他	△837	△819	17
現金及び現金同等物の期首残高	69,776	83,630	13,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	78,398	90,666	12,267